

執筆者紹介(掲載順)

- 山中 浩之 大阪府立大学名誉教授
 高橋 哲雄 大阪商業大学名誉教授
 高木 宏治 筑波大学非常勤講師
 伊木 稔 大阪商業大学総合経営学部教授・大阪商業大学商業史博物館館長
 武藤 治太 国民會館会長・ダイワボウホールディングス相談役
 蓑 豊 兵庫県立美術館館長・金沢21世紀美術館特任館長・大阪市立美術館名誉館長
 中谷 伸生 関西大学文学部教授
 明尾 圭造 大阪商業大学商業史博物館主席学芸員
 塩田 眞典 大阪商業大学経済学部教授
 前川洋一郎 大阪商業大学非常勤講師・老舗ジャーナリスト
 小田 忠 株式会社ティージーテック社長代表取締役
 池田 治司 大阪商業大学商業史博物館学芸員
- 運営委員(五十音順)
- 明尾 圭造 当館主席学芸員
 伊木 稔 本学総合経営学部教授・当館館長
 石上 敏 本学経済学部教授
 谷山 英祐 本学経済学部専任講師
 石黒 亜維 本学総合経営学部専任講師
 林 妙 音 本学総合経営学部准教授

編集 後記

▼今年度の紀要から博物館の活動概要を掲載することになった。主席学芸員の明尾が二二号での本欄での紹介通り、ここを先途とバリバリ活動している。▼八月末、神戸芸術工科大学と京都造形芸術大学の学生を博物館実習で受け入れ、九月にはインターンシップの学生を受け入れた。▼同じく九月には河内学講座「河内のカミ・ホトケ」が終り、九月末から今年度秋季企画「暖簾の重み―浪花商法の魅力―」が始まる。▼創業百年を数える浪速の老舗企業の方々に講師をお呼びする連続講座「継続は力なり―百年企業に学ぶ―」、大阪大学名誉教授宮本又郎先生の基調講演「上方商家の家訓―今に生かせる経営理念―」、明治の元勳に愛された料亭・花外楼の書画作品の展覧会「花外楼―老舗料亭の一品―」、そしてシンポジウムを実施。▼続けて、一月九日には大阪大学総合学術博物館との共催で、「シンポジウム 大学博物館、街に出る これていいの? 大阪のミュージアム―地域文化と学術研究の担い手を目指して―」を開催。また、平成二五年探採されたかんさい・大学ミュージアム連携実行委員会の「交流する大学ミュージアムを目指して―人材育成の手法と実践―」事業の一環として「明治黎明期の言論界―陸羯南・三宅雪嶺と上方の人々―」を開催。▼大学教育の場として、また地域や他大学との連携と、ますます活動が広がっている。(岡村良子)

大阪商業大学商業史博物館紀要 第十四号

平成二五年十一月十日

編集・発行 大阪商業大学商業史博物館

〒577-8505 東大阪市御厨栄町四―一―一〇

☎〇六(六七八五)六一三九

印刷・製本 創造工房ライジングサン

〒599-8234 堺市中区土塔町七九―四

☎〇七二(三三三〇)七五〇三

